

<もくじ>

1. トップ10トレンドから見るサステナビリティの推移と動向

2. サステナブル事例①食品廃棄物の管理：アップサイクルが注目

3. サステナブル事例②ローカルの訴求が急拡大

4. サステナブル事例③世界共通のサステナビリティ：資源の再利用

5. まとめ

- ◆ 本レポートでは、Innova Market Insights（イノバ・マーケット・インサイト）社*のデータベースを採用し、データベースで見られる小売店（スーパーマーケット、コンビニエンスストア等）での製品発売点数を中心とする製品情報及び現地専門家による分析レポートより、必要な情報を抜粋し本レポートにまとめています。

*Innova Market Insights社…オランダ・フードバレーに本社をかまえる食品トレンド分析に強みを持つグローバルリサーチ企業。1億5000万点のデータと30年にわたる食産業での実績を持つ。世界主要都市（90か国）でのセミナーや、食品トレンドメディアサイトも運営。



- ◆ 「VIEW DETAILS」と記載のある商品は、クリックすると 製品の詳細（価格、原材料、生産国など）が見られます。同様に引用欄からも現地企業情報や食品にまつわる記事が見られるものがあるので、翻訳ソフトを活用しご利用ください。
- ◆ 本レポートのWEBサイト等第三者が閲覧できるSNSへの転載は禁止です。社外利用希望の場合は、必ず財団に共有先と利用目的を事前報告ください。
- ◆ この情報は、Innova Market Insights社のデータベース等を利用し、当財団が独自で作成したものです。当財団はこの情報を用いて行う判断について責任を負うものではありませんので、ご了承の上ご利用ください。

サステナビリティ 最新動向


Report

Vol. 23 2025年4・5月

トップ10トレンドから見る サステナビリティの推移と動向

- **市場背景**：環境問題、動物愛護、健康志向の高まりを背景に、2017年頃から欧米では「持続可能性」を意味するサステナビリティ製品の需要が拡大。当初重要視されていたものは、製品のトレースや原材料に関する透明性である。その後、消費者の意識は海洋汚染や気候変動などの環境問題へと推移。企業は環境保護にプラスの変化をもたらす行動が求められるようになる。
- **2025年のサステナビリティ動向**：気候変動の影響で作物の不作が頻繁に発生し、価格高騰を引き起こすなど、消費者の生活に直結する問題が増加。理想論だけでなく現実的な解決のため、素材の選定や加工方法、地域ごとの取り組みを最適化することが重要となる。



Sources: Innova Reportsの情報から当財団で独自の図を作成したもの
Innova Reports: Hot_Topics_Sustainable_Agriculture_&_Soil_Health

食品廃棄物の管理：アップサイクルが注目

- アップサイクルを訴求した製品は2021年頃から急拡大。CAGR(年平均成長率)は84%にのぼる。
- 世界では、食品廃棄物の管理のひとつとしてアップサイクル製品を購入するケースが多い。
- 日本でもアップサイクルという言葉は徐々に浸透し始めているが、名前がないだけですでにアップサイクルされているものはたくさんあり、伝え方ひとつで商品のアピールポイントが広がる可能性がある。

年別：アップサイクルを訴求した新商品発売点数(全世界/2020-2024)

CAGR

+84%

※2020年を100としたときの数値



Sources: Innova Reports: New Product Trendspotting Upcycling Trends
Innova Lifestyle & Attitudes Survey 2024, Innova Trends Survey 2024 (Average of Brazil, Canada, China, France, Germany, India, Indonesia, Mexico, Spain, UK, US)
Innova Database 【検索条件】 freetext:upcycle



世界の消費者の15%が、食品廃棄物を処理するためにアップサイクル製品を購入している。

捨てられるはずだったカカオ豆をコールドプレスして作ったカカオジュース



**WE UPCYCLE THE WHOLE CACAO POD
SHELL + FRUIT + BEANS
TO ELEVATE YOUR DAILY NUTRITION**

Blue Stripes Just Cacao Superfruit Flavored Cacao Water

[Blue Stripes](#)

アメリカ, Sep 2023

Blue Stripesは、カカオの殻+果実+豆をまるごとアップサイクルします。
非遺伝子組み換えプロジェクト認証済み。ビーガン認定。コーシャー認定。果汁
33%使用アップサイクル認定。100%リサイクル素材を使用したパッケージ。

アップサイクルを訴求した製品例

おからチップス



クリックすると
製品の詳細が
見られます

Cj Excycle Upcycled Original Basak Chips:
Original Crispy Rice Chips

South Korea, Jun 2024

[VIEW DETAILS](#)

米とおから粉から作ったサクサクのライスチップス。
アップサイクルな商品です。

ドライフルーツ



Made In Nature Second Chances Dried Upcycled
Fruit Premium Organic Dates Figs And Apricots

United States, Jan 2025

[VIEW DETAILS](#)

オーガニックナツメヤシ、イチジク、アプリコット
を使用したプレミアムドライフルーツ。USAオーガ
ニック認証取得済み。

チョコチップクッキー

*Elevated taste. Upcycled
ingredients.*

The delicious oat flour we use is dried and milled from the oat pulp left after making oatmilk. Instead of it being thrown away, we use the flour produced by our Upcycled Certified partner to fill our cookies with nutrition while diverting food waste and reducing greenhouse emissions. So go ahead, have another. It's for the planet, right?



Fancypants Bite Sized Gluten Free Chocolate
Chip Crispy Cookies

United States, Aug 2024

[VIEW DETAILS](#)

米粉、おから粉、バターを使って作られたグルテン
フリーのチョコチップクッキー。

Sources: Innova Database, [Fancypants Baking Co.](#)

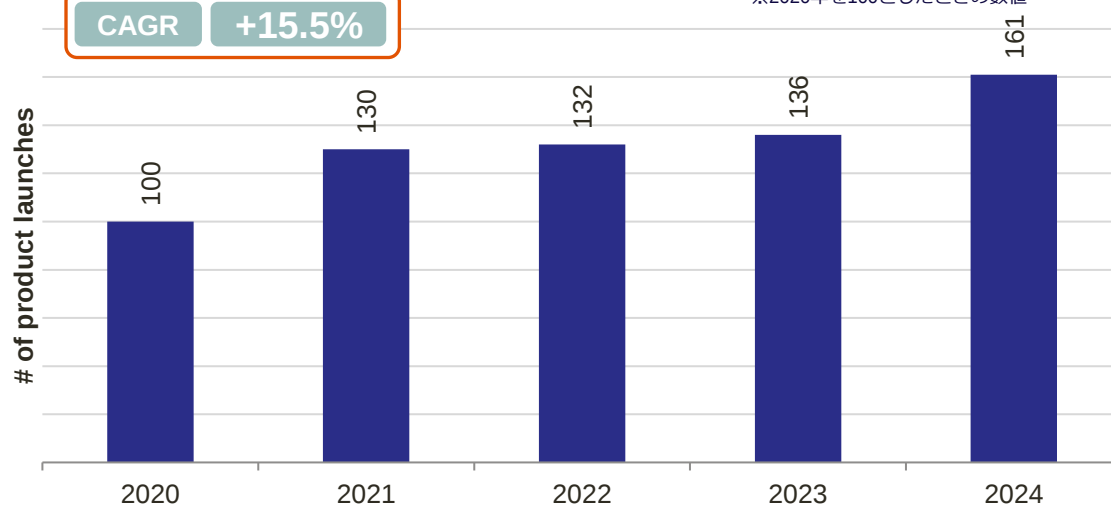
ローカルの訴求が急拡大

- ローカルを訴求した製品は2024年に増加。CAGR(年平均成長率)は15.5%。国別に見ると、人口の割に多くローカル訴求されているのはオーストラリア。
- 背景：「地産地消することで、フードロスの削減など地球環境に配慮したい」「地域の食材を選ぶことで地元貢献したい」と考える消費者が多いことが窺える。

年別：ローカルを訴求した新商品発売点数(全世界/2020-2024)

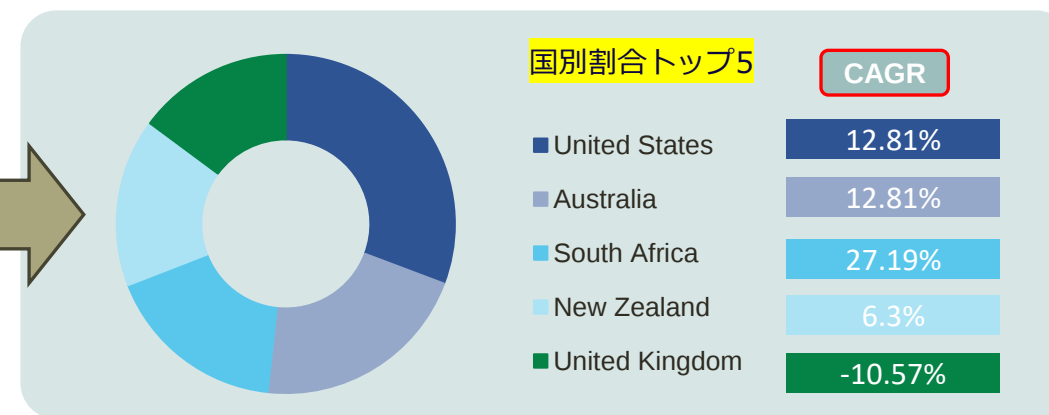
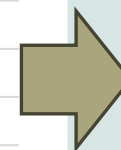
CAGR +15.5%

※2020年を100としたときの数値



1 / 2
世界の消費者

「地元産を選ぶことは食品廃棄物を最小限に抑えるのに役立つ」



Sources: Innova Lifestyle & Attitudes Survey 2022 (Average of Brazil, Canada, China, France, Germany, India, Indonesia, Mexico, Spain, UK, US)
Innova Database 【検索条件】 freetext:local

ローカルを訴求した製品例

生産地の訴求



Against the Grain Uncured Pepperoni Gourmet Pizza

アメリカ, Feb 2024

[VIEW DETAILS](#)

ペパロニピザ。バーモント州で焼き上げられました。100%オリーブオイルで作られており、種子油は使用していません。

クリックすると
製品の詳細が
見られます

地域の伝統製法や食品を守る



Perigord Dairy Whole Greek Yogurt With Wild Blueberry Flavor

フランス, Dec 2022

[VIEW DETAILS](#)

地元提携農場のペリゴール産牛乳を使用。香料不使用。ペリゴール・ノワールの中心、南西部に拠点を置く酪農家である私たちは、昔ながらの製法を尊重しながら美味しいヨーグルトを製造しています。私たちのクリーミーなギリシャヨーグルトは、地元の提携農家から集めた全乳と、繊細な味わいを持つブルーベリーを厳選して使用しています。

地域支援 + 環境配慮



Lustucru Coquillettes Pasta With Fresh Eggs

フランス, Sep 2022

[VIEW DETAILS](#)

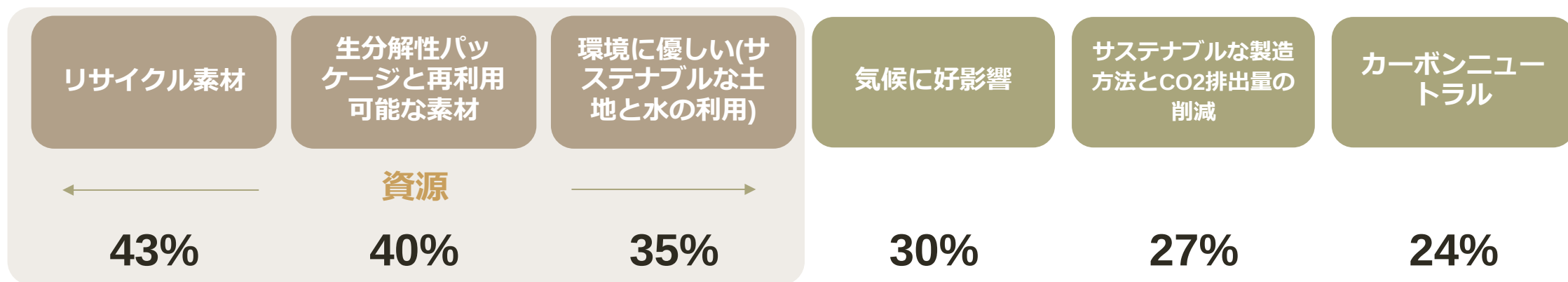
放し飼い卵とフランス産小麦100%使用。100%地元産。Lustucruは、フランスの農業を支援し、地元の雇用を促進し、二酸化炭素排出量を削減するために、フランス産の製品を選択することを約束します。リサイクル可能なパッケージ。FSC認証取得。

Source: Innova New Products Database

世界共通のサステナビリティ：資源の再利用

- 再利用に対する意識は海外も日本も違いはないが、海外はこれにプラスして、水資源や動物福祉など、多面的にサステナブル意識が広がっている印象。「エコバックに変える」「ペットボトルのリサイクル」など、日本の消費者は海外の消費者以上に「サステナブルな取り組み＝資源を減らすための取り組み」というイメージを持つ消費者が強い。
- この印象の違いから、日本の消費者に訴えかけるには、「資源」に焦点を当てた販売戦略がわかりやすく伝わりやすい印象。

世界の消費者向けアンケート：食品の購買決定に影響を与えるサステナブルな謳い文句はどれですか？



Source: Innova Packaging Survey 2023 (Average of Brazil, Canada, China, France, Germany, India, Indonesia, Mexico, Spain, UK and US)

まとめ

- ◆ 現在も増加傾向にあるサステナビリティ製品は、理想論だけでなく現実的な解決のため、素材の選定や加工方法、地域ごとの取り組みを最適化することが重要となる。
- ◆ 日本でも伝統的に取り組まれているサステナビリティを、海外のストーリー性やコンセプトを重視したパッケージを参考にしながらアピールしていくことがカギとなる。

Trema で貴社だけの食品最新情報をキャッチしませんか？

本レポートでは、世界のサステナビリティ動向と事例についてご紹介しました。Tremaでは、世界90カ国のデータからサステナビリティのより詳細なデータや貴社に合わせた海外情報を収集することができます。
輸出向けの商品開発、海外販路開拓の情報収集、海外視察・商談の前などにぜひご活用ください。

お申込み・お問合せ先

TEL : 011-820-2062

E-mail : food_kikaku@sec.or.jp

HP : <https://sec.or.jp/hanro-kakudai/>